

HiPeR 特別セミナー 卒業生を招いたホームカミングシンポジウム（開催報告）

平成 30 年 11 月 3 日（土）に表記シンポジウムが開催されました。

地球惑星システム学科・専攻では、毎年本学ホームカミングデーに合わせて、「広島セミナー（ホームカミングシンポジウム）」を開催しています。当教室出身の研究者や教育関係者、企業等で活躍されている方々を招いて講演して頂いており、在学生と同窓生の関係の保持、在学生の研究や、卒業・修了後の進路を含めた将来設計に関して有益な情報を与える場となっています。今年で 8 回目となった本セミナーは、広島大学インキュベーション事業「プレート収束域の物質科学研究拠点（略称：HiPeR）」との共催事業（HiPeR 特別セミナー）として行いました。

本年度は「女性の研究者・大学教員シリーズ第二回」と銘打って、以下の三方にご講演いただきました。

- 1) 東京工業大学・地球惑星科学系 助教・羽場（菊池）麻希子さん（H22 年修了）
「広島大学での 9 年間と現在」
- 2) 佐賀大学・文化教育学部 准教授・高島 千鶴さん（H20 年修了）
「温泉研究と地球環境進化学講座での思い出」
- 3) 東京海洋大学・海洋資源エネルギー学部門 准教授・鶴我 佳代子さん（H10 年修了）
「広島大学の思い出ー学科、漢字からカタカナへ?!」

また、本専攻の大学院生による研究ポスター発表会を行いました。

参加者の総数は 31 名で、活気に満ちたホームカミングシンポジウムとなりました。

（理学研究科地球惑星システム学専攻・早坂康隆）

